

エピフィックス[®]の保険適用について

令和4年度9月付で、エピフィックス[®]の保険償還価格が新設されました。

令和4年8月31日 保医発0831第3号 医療機器の保険適用について(厚生労働省通知)

留意事項

- ア ヒト羊膜使用創傷被覆材については、**糖尿病性足潰瘍**又は**慢性静脈不全による難治性潰瘍**であって、**既存療法である根本的な創傷管理**(壊死組織の除去、感染制御、創傷の浄化等)、糖尿病性足潰瘍に対する血糖コントロール、静脈うっ滞性潰瘍に対する圧迫療法、創傷被覆材による湿潤療法等を**4週間施行しても創面積が50%以上縮小しないもの**に対して、創傷治癒を促進することを目的として、**導入時には入院管理**の下治療を開始した場合に限り、ヒト羊膜使用創傷被覆材による**治療開始から12週まで**として、一連の治療計画につき合計**224cm²を限度**として算定する。なお、潰瘍の臨床所見が好転すれば、既存療法の継続を行うこと。
- イ ヒト羊膜使用創傷被覆材は、次のいずれにも該当する医師が使用した場合に限り算定する。
- 血管外科、心臓血管外科、皮膚科、整形外科、形成外科**又は**循環器内科**の経験を5年以上有しており、足病疾患に係る診療に3年以上の経験を有する常勤の医師であること。
 - 所定の研修を修了していること。なお、当該研修は、次の内容を含むものであること。
 - ヒト羊膜使用創傷被覆材の適応に関する事項
 - 糖尿病性足潰瘍又は慢性静脈不全による難治性潰瘍の診断、治療及び既存治療に関する事項
 - 特定生物由来製品に関する事項
 - ヒト羊膜使用創傷被覆材の使用方法に関する事項
- ウ ヒト羊膜使用創傷被覆材を使用した患者については、診療報酬請求に当たって、診療報酬明細書の摘要欄に、ヒト羊膜使用創傷被覆材を使用する必要がある理由、既存療法の結果を記載すること。
- エ ヒト羊膜使用創傷被覆材は、関連学会の定める適正使用指針に従って使用した場合に限り、算定できる。
- オ 血管外科、心臓血管外科、皮膚科、整形外科、形成外科又は循環器内科を標榜している病院において使用した場合に限り、算定できる。
- カ 血管外科、心臓血管外科、皮膚科、整形外科、形成外科又は循環器内科の経験を5年以上有しており、足病疾患に係る診療に3年以上の経験を有する専任の常勤医師及び足病疾患の看護に従事した経験を3年以上有する専任の常勤看護師がそれぞれ1名以上配置されている病院において使用した場合に限り、算定できる。

以上

関連技術料

J000 創傷処置		
1	100 平方センチメートル未満	52点
2	100 平方センチメートル以上500 平方センチメートル未満	60点
3	500 平方センチメートル以上3,000 平方センチメートル未満	90点
4	3,000 平方センチメートル以上6,000 平方センチメートル未満	160点
5	6,000 平方センチメートル以上	275点
K002 デブリードマン		
1	100 平方センチメートル未満	1,410点
2	100 平方センチメートル以上3,000 平方センチメートル未満	4,820点
3	3,000 平方センチメートル以上	11,230点
J003 局所陰圧閉鎖処置(入院)(1日につき)		
1	100 平方センチメートル未満	1,040点
2	100 平方センチメートル以上200 平方センチメートル未満	1,060点
3	200 平方センチメートル以上	1,100点
J003-2 局所陰圧閉鎖処置(入院外)(1日につき)		
1	100 平方センチメートル未満	240点
2	100 平方センチメートル以上200 平方センチメートル未満	270点
3	200 平方センチメートル以上	330点

令和4年8月3日 中央社会保険医療協議会 総会(第526回)医療機器及び臨床検査の保険適用について(総-1-1) (<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000972473.pdf>) より抜粋

外国製造業者

MIMEDX

マイメディクスジャパン合同会社



販売業者

GUNZE MEDICAL

グンゼメディカル株式会社

選任製造販売業者

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町14番7号

アクサ小伝馬町ビル7階

ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社

www.mimedx.jp

各種資料の請求・購入その他のお問い合わせは、

グンゼメディカル株式会社までご連絡ください。

TEL:06-4796-3151 / FAX: 06-4796-3150